

# WHOによる変異株のリスク評価ごとの分類

(2026年1月30日時点、<https://www.who.int/activities/tracking-SARS-CoV-2-variants>)

## 1 懸念される変異株 (Variants of Concern : VOC)

主に感染性や重篤度が増す・ワクチン効果が減弱するなど  
性質が変化した可能性が明らかな株  
該当なし

## 2 注目すべき変異株 (Variants of Interest : VOI)

主に感染性や重篤度・ワクチン効果などに影響を与える可能性が示唆される  
かつ国内侵入・増加するリスク等がある株  
・JN.1\$ (2023.12.18)

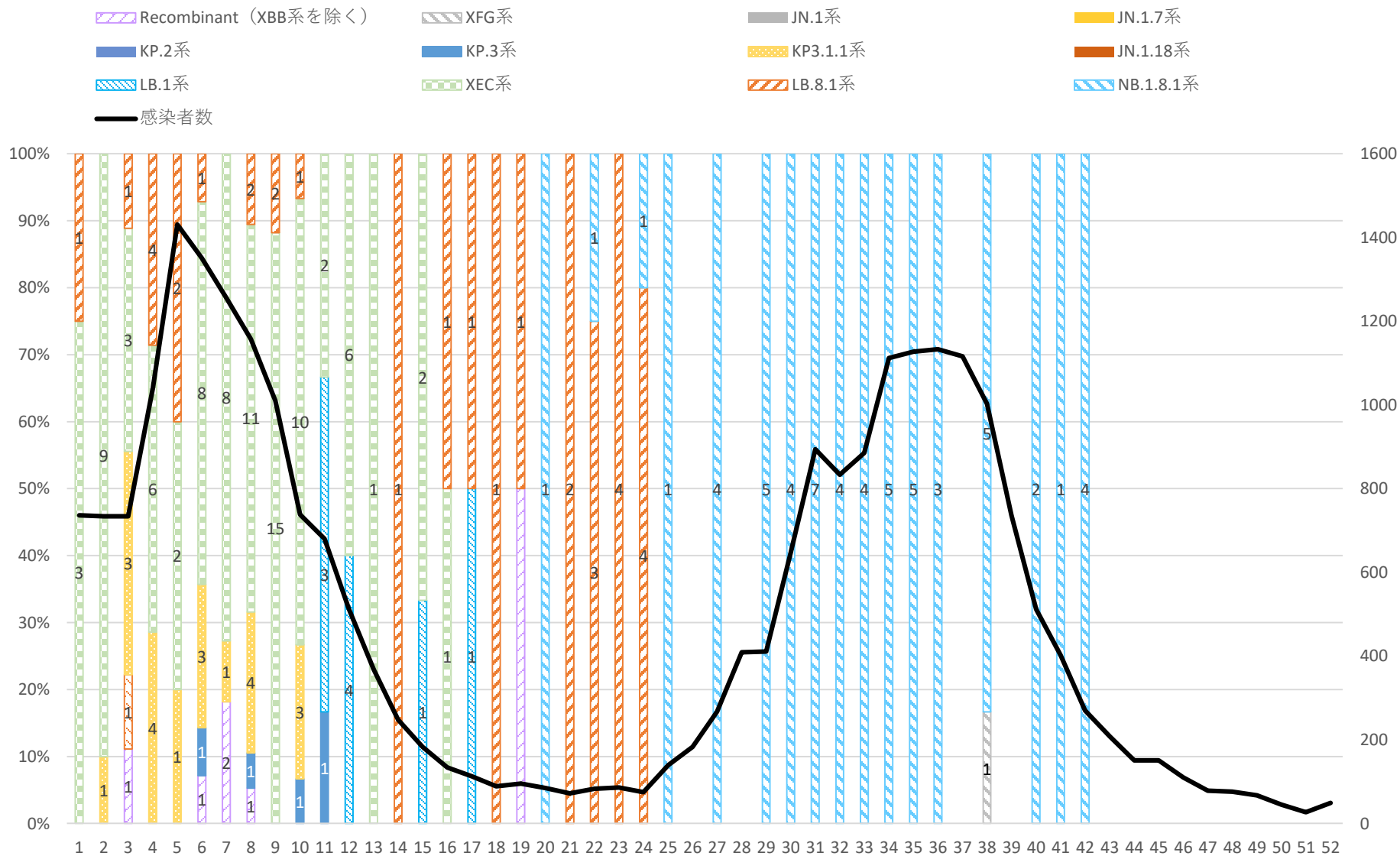
## 3 監視下の変異株 (Variants under Monitoring : VUM)

主に感染性や重篤度・ワクチン効果などに影響を与える可能性が示唆される  
又はVOC/VOIに分類されたもので世界的に検出数が著しく減少等している株  
・KP3.1.1 (2024.7.19) ・XEC (2024.9.24) ・LP.8.1 (2025.1.24)  
・NB.1.8.1 (2025.5.23) ・XFG (2025.6.25) ・BA.3.2 (2025.12.5)

注：(かっこ) は指定日を示す  
\$ : BA.2.86系統

# 福岡県におけるゲノム解析結果の推移

(週別、2026年1月30日時点)



注：福岡市、北九州市、久留米市のデータを含む